

(審査関係様式)

第28号様式

答 弁 書

年 月 日

群馬県労働委員会
会 長

様

住所、氏名又は法人・団体名

被申立人

代表者職氏名

群労委 年(不)第 号
不当労働行為救済申立事件について被申立人は、次のとおり答弁します。

記

1 申立てに対する答弁

との命令を求める。

2 不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

(申立書で主張されている事実に対する認否、併せて被申立人の主張を明確に記入のこと。)

【答弁書記載要領】

答 弁 書

〇〇年〇〇月〇〇日

※労働委員会に提出する日を記入

群馬県労働委員会

会 長 〇〇 〇〇 様

住所、氏名又は法人・団体名

被申立人

代表者職氏名

群労委〇〇年（不）第〇号 〇〇〇〇

不当労働行為救済申立事件について被申立人は、次のとおり答弁します。

※労働委員会から被申立人に送付される「不当労働行為事件調査開始通知書」に記載されている事件番号及び事件名を記入

記

1 申立てに対する答弁

との命令を求める。

※申立書の救済内容について被申立人はどのような命令を求めるか（申立ての棄却等）を記入

2 不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

（申立書で主張されている事実に対する認否、併せて被申立人の主張を明確に記入のこと。）

※申立書で主張されている事実に対して被申立人はそれを認めるか、否認するか、あるいは知らないか等の態度を明らかにし、併せて被申立人の主張も記載